

# 1. 生まれながらの科学者

人が無意識に自然法則を頭に取り入れたことが出来ることには驚いた。しかし考えてみればそれは「当たり前」だ。

私達は気づかぬうちに自然法則を感じている、学習している。

能力がある。という所に「当たり前」と強く感じた。

納得してもらえたようで良かったです！  
この授業を受けると、今後、もっとそう思うようになるでしょう！

最後に先生が、人間は生まれながらの科学者だとおっしゃっていましたが、確かに知らないうちに色々な概念や知識が頭に入っていると本当に人間のすごい能力だと感じました。

スローモーションはただの演出だとしても考えているから、もしこのシーンがスローモーションでリプレイに欠けたシーンになっていたらおかしいと感じることができた。人間の脳はすごいな...と思った。

アニメ等のトクサツ技術に関連して、もう少し、続きの話があります。それもまた、人間の脳が自然法則を自動的に理解している証拠でもあります。

アニメのスローモーションを見ることで、重いものがおろれるとか印象を刻むということがある。頭の中で考えられていることは納得すれば

人の脳の自然法則はつまらないものだと感じた。理由は意志とは

関係なく働くことで可能性を狭めるように思うから。

果たして、人間の意志とは何か？個人的に勉強すればするほど、惑わされてしまいます。関連した話として、例えば、「食べ物を食べたい」というのは意志なのか、それとも、空っぽの胃袋から発せされる電気信号のことなのか。どこまで、機械的で生理的な反応で、どこからが意志なのか？別の授業でも扱うテーマです。

今日、大きいものは動きが遅いと人の能力が学習して、自然と我々の頭の中に法則として記録されているという話が出た。この自然と学習したものは固定観念ではないかと思った。特撮は視聴者の固定観念を誘った(?)作品だかと思った。

全くその通りで、人間の中にある固定観念や偏見、先入観ができたのには理由があると思います。ここでは、とりあえず、それを作れる能力を賞賛したいです。そして、それをより正確にするためには、意識的に科学の方法を適用することが必要だと私は考えています。

## 2. 落体の法則

私は映画専修で、特撮映画を自主制作している人ばかりに何人かいます。そのどれもがスローモーションで編集されています。

興味深いです！

スローモーションを効果的に使おうとするときに、科学の知識も役立ちます！

私自身も身と物体が落ちる速さに関係があると思っていたが、空気抵抗が関係しているのにおどろいた。ガリレオの実験で、真空状態でハンマーと羽根を落とす実験を見て、すごいと思った。自分なら、たぶん重いから落ちるのが速いと思っていたけど、空気抵抗のない真空では、むしろ軽いものが同じ速度で落ちている、すごい発見だと思った。

アリストテレスの言っていることは、非常に説得力がありますので、そこから抜け出すのは容易ではないです。ガリレオの凄さです！

## 3. 自由な考え方

リベラルアーツの意味を知りよして、様々な固定観念から自由になろうと努力。私はLAの生徒で、むしろ授業はLAにこそ多い。むしろ授業だと思ってる。

リベラルアーツ(Liberal Arts)の意味を、ぜひ、しっかりと理解してください！特にLA学群の人は、就職活動などで大事です！！

仮説を立て、検証材料がとれている点がある。それが行っていることにより新しい気づきや学びがある。この点を他人にも知らせて取り入れる。私は、今イヤなことや行った際に、物事をどう捉えているのか、いやなことや行った際に、本当にイヤなことや行った際に、どう捉えているのか、と考えることにしている。

イヤだと思ったことが、本当にイヤか、考え直すことも、先入観から自由になることですね。

ガリレオは「固定観念にとらわれず、自由に考える新たな方法を発見した」。

ガリレオの発想は素晴らしく、驚くより他ありません！凄すぎて、個人的には地球人ではないのではないか、と思ったりしてしまうほどです。

ガリレオは違う観点から物を見る力を持っていたんだ

真空かつ「水がない状態」で空気抵抗を考えたのはすごいと思いました。

## 4. 勉強法

前回の授業で学んだ予習術を授業前に試してみたり、授業の流れが分かって自分自身でもやりやすかった。特に、分らない所の理解も深まりました。そして、今日の授業を受けて私自身は思い込みや白目を生じた瞬間だと痛感した。これから常に疑問を抱くこと、その結論を見出すことをもっと重要視してみたいと思った。

まず、授業の趣旨が伝わってよかったですし、勉強法についても実感できてもらってよかったです！

この1週間、1人1人の取り方を工夫したり、予習する事を始めたのですが、授業の理解度が増えました。

以前も強調したかもしれませんが、ぜひ、様々な授業で応用してください！

カズネットのなせと青のなせと疑問を持つこと自体に面白さを感じ、当たり前だと思っていたことに疑問を持つことが人々に面白いことなのだと気付きました。

疑問を持つという事は、実は良い事、重大な事をして今まで思っていたから。

小さな物事でも「なぜだろう？」と一度立ち止まって疑問を抱きたり。

疑問を持つことは、科学的方法の第1歩です！ぜひ、世の中から疑問を見つけ出してみよう！